高等学校 令和６年度（１学年用） 教科　地歴　　科目 地理総合

教　科：　地歴　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　8 組

教科担当者：

使用教科書：（『地理総合』（二宮書店）、『新詳高等地図』（帝国書院）　　）

教科　地歴　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料など様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それを基に議論したるする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や地球的課題への取組などを理解する。また、地図や地理情報システムなどを用いて、地理情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義を、人間と自然環境との相互依存関係や地域の特性などに着目して、多面的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて考察したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	地理に関わる諸課題について、主体的に追究・解決しようとする態度を養うとともに、多面的な考察や深い理解を通して、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	球面上の世界 【知識及び技能】 ・地球環境の仕組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・地球上の位置や時差のしくみを捉え、説明できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地球環境の把握に向け意欲的に探究し、考察に取り組む。	指導事項 ・地球上の位置情報の基礎として、球体としての地球、緯度・経度の基本的なしくみ、地球上での位置の示し方を理解する。 ・経度の違いから時差の概念を捉え、日常生活における時差計算の技能を身につけ、球面として成り立つ世界認識をもつ。	【知識及び技能】 ・緯度経度のとらえ方、時差の計算について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・図を活用することにより、地球上の位置や時差のしくみを捉え、説明できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・球体としての地球の把握に向け意欲的に探究し、考察に取り組むことができたか。	○	○	○	4
	日本の位置と領域 【知識及び技能】 ・世界地図の主な図法と利用、統計地図について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界地図、統計地図を場面によって使い分けることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な地図の違いに関心を持つことができる。	指導事項 ・図法によって異なる世界地図の特色を捉え、スケール、視点、図法などを変化させながら、世界地図の多様性を理解する。 ・統計地図の種類とその効果的な使い方について理解する。	【知識及び技能】 ・世界地図の主な図法と利用、統計地図について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界地図、統計地図を図法の違いや場面ににより使い分けることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な世界地図の違いに関心を持ち、様々な地図の存在に気づくことができたか。	○	○	○	3
	地形と生活文化 【知識及び技能】 ・地形環境についての知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の地形環境を、世界の地形配置と比較しながら考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・分布図や写真の読み取りに意欲的に取り組む。	指導事項 ・世界の大地形の広がりがプレートテクトニクスにもとづくプレート境界と関連し、変動帯に位置する場所では山岳地域や高原を形成し、地震あるいは場所によって火山を伴うことを理解する。 ・比較的大規模なものとして氷河地形を取り上げ、その成因や分布について理解する。	【知識及び技能】 ・地形についての知識を身につけ、世界的視野からそれらの特徴を捉えることができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の地形をプレートテクトニクスと関連づけ、世界の地形配置と比較しながら考察できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・分布図や写真の読み取りに意欲的に取り組んだか。	○	○	○	3
	小テスト（論述）				○	○	1
	暮らしのなかの地図とGIS 【知識及び技能】 ・GISの特徴や利用方法、そのしくみについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・身近な地図について、表現方法の違いがあることが判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地図に興味を持ち、地図の知識を活用する。	指導事項 ・身近な地図を集め、それらの地図の特徴を捉え、地図情報の有用性を理解する。 ・地図情報を活用する方法として、紙地図と電子地図としてのGISがあることを理解し、地理院地図や地形図を通して認識する。 ・GISで作成した地図を重ね合わせ、地域の特徴を分析する方法と技能を身につける。	【知識及び技能】 ・GISの特徴や利用方法、そのしくみについて理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・身近な地図について、目的により表現方法に違いがあることが判断できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身の回りの地図に興味を持ち、意欲的に地図の知識を活用できたか。	○	○	○	5
	気候と生活文化 【知識及び技能】 ・大気大循環と大気のしくみを理解し、各気候の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・気候により景観が異なることを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究する。	指導事項 ・世界的な視野から大気や海流が循環するしくみを捉え、地球上ではそれらの影響を反映した気候の地域性が生まれていることを理解する。 ・世界の各気候区が、人々の生活文化とどのような関わりをもつのかを考察する。	【知識及び技能】 ・大気大循環と大気のしくみを理解できたか。また、各気候の特徴を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・写真などの資料をもとに、気候により景観が異なることを捉えることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・世界各地の気候や生活文化の対応について意欲的に探究できたか。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	宗教・言語と生活文化 知識及び技能】	指導事項 ・世界でみられる生活文化の多様性につい	【知識及び技能】 ・宗教や文化を通じて、世界の多様性を理解				

	・世界の多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活と宗教の関わりについて、地域性や歴史的背景をもとに考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・難民問題の解決策を意欲的に探究する。	て、宗教や言語の分布や人々との関わりを諸資料を通じて理解する。 ・世界の少数民族や移民、難民の問題を意識しながら、自他の文化を尊重する社会の実現を考える。	することができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生活と宗教の関わりについて、地域性や歴史的背景をもとに考察できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・難民と移民の問題構造を調べ、難民問題の解決策を意欲的に探究できたか。	○	○	○	4
2学期	世界各地の生活文化（東アジア） 【知識及び技能】 ・中国や韓国の生活文化を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日中韓の新しい関係づくりを捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・中国や韓国の経済成長と課題について探究する。	指導事項 ・東アジアの経済発展の発達過程ついて理解し、経済発展の結果として起きている様々な問題について生活文化と対応させながら考える。 ・社会経済システムの変化に焦点を当て、中国の特徴を主題図やグラフなどの資料を通じて捉える。	【知識及び技能】 ・中国や韓国を例に経済発展が生活文化に与えた影響について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・日中韓の連携を学習内容から見出し、新しい関係づくりを捉えることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身の回りの中国や韓国の商品を意欲的に調べ、中国や韓国の経済成長と課題について探究できたか。	○	○	○	6
	世界各地の生活文化（ASEAN諸国） 【知識及び技能】 ・ASEAN諸国が統合を進めていった背景や課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ASEAN諸国の生活文化の変化について考察し、課題を協議できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ASEAN諸国の経済成長と経済格差について意欲的に探究する。	指導事項 ・様々な言語や宗教をもつ東南アジア諸国の人々の生活文化にはどのような特色がみられるのか理解する。 ・近年、経済発展を遂げるASEAN諸国の現状と課題について考える。	【知識及び技能】 ・多様な民族が暮らす国々が統合を進めていった背景や課題について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ASEAN諸国の統合による生活文化の変化について考察し、課題を協議できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・多様な言語･宗教からなるASEANにおける経済成長と経済格差について意欲的に探究できたか。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	世界各地の生活文化(EUと周辺諸国) 【知識及び技能】 ・EUの地域統合が生活文化に与えた影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・EU統合に伴う今後の課題について協議する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・EU統合とその課題について意欲的に探究する。	指導事項 ・ヨーロッパの多様性と一体化をもつ産業の特徴やその歴史的背景を捉え、自然環境や地域文化などと関連させながら理解する。 ・地域間格差が生じている現状を捉え、これからのヨーロッパの課題について考える。	【知識及び技能】 ・産業の発達と地域統合が生活文化に与えた影響を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・EU統合に伴う生活への影響を考察し，今後の課題について協議できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文化の多様性と産業とを関連させながら地域統合とその課題について意欲的に探究できたか。	○	○	○	6
	世界各地の生活文化(アメリカ) 【知識及び技能】 ・社会の多様性を考えながら、産業の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界の経済や生活文化へアメリカが与える影響を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・アメリカが果たす世界への影響をふまえながら追究する。	指導事項 ・自然環境や歴史的背景、民族構成などから多様な社会であるアメリカを理解する。 ・企業的農業の発達やICT産業などの多国籍企業が世界の経済や生活文化に影響を与えている現状を捉える。	【知識及び技能】 ・社会の多様性を考えながら、農業や鉱工業など、産業の変化について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・グローバルな観点から、世界の経済や生活文化への影響を考察できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・アメリカが果たす世界への影響をふまえながら追究できたか。	○	○	○	6
	小テスト（論述）				○	○	1
	世界各地の生活文化(各地域の生活文化の比較) 【知識及び技能】 ・複数の国の生活文化や産業の共通点と相違点を比較する技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数の国の生活文化を比較し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的に調べ、国ごとの違いを追究する。	指導事項 ・世界の生活文化について、自然、社会、経済などが与える影響を捉え、多角的に複数の国を比較しながら、それらの相違がなぜ生じたのかを考える。	【知識及び技能】 ・複数の国の生活文化や産業の共通点と相違点を比較する技能が身についたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数の国の生活文化を自然、社会、経済などの観点から比較できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・意欲的に調べ、自然、社会、経済などの影響の観点から追究できたか。	○	○	○	4
3学期	地球環境問題 【知識及び技能】 ・持続可能な社会を目指すSDGsの目標と趣旨を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・SDGsの国際的な取り組みや具体的な対策を提言できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地球環境問題が人々の生活に与える影響について意欲的に探究する。	指導事項 ・地球規模で起きている環境問題は、一国だけで対応できるものではなく、多面的に考えていくことが必要であることが認識する。 ・深刻な地球環境問題を生じている大気汚染、森林減少、砂漠化、気候変動などについて、それぞれの影響と将来の予測から解決の取り組みについて考える。	【知識及び技能】 ・持続可能な社会を目指すSDGsの目標と趣旨を理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・SDGsの目標をふまえ、国際的な取り組みや具体的な対策を提言できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・地球環境問題のしくみや原因の理解とともに、それらの問題が人々の生活に与える影響について意欲的に探究できたか。	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
	日本の自然災害と防災 【知識及び技能】 ・日本の自然環境の特徴と生活文化との関わりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自らの生活圏の防災について、課題と避難行動を議論できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近な地域で発生が予想される場面を想定して、意欲的に対策を検討できる。	指導事項 ・日本列島の多様性や自然からの恩恵を認識しながら、自然災害を与える要素があることを理解する。 ・新旧の地形図やハザードマップなど利用する技能を身につける。 ・自然災害に対する備えはどうすれば良いのかを考え、居住地域での防災・減災意識の向上につなげる。	【知識及び技能】 ・日本の自然環境の特徴と生活文化との関わりを読図などを通して理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自らの生活圏の防災について、資料などから適切に判断し、課題と避難行動を議論できたか。 【学びに向かう力、人間性等】 ・身近な地域で発生が予想される場面を想定して、意欲的に対策を検討できたか。	○	○	○	4 合計 70